

議会運営委員会日程

平成28年10月14日（金）
午前10時 502会議室

日程第1 追加議案について

- (1) 議案第164号 川崎市固定資産評価員の選任について

日程第2 修正案について

- (1) 「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」に対する修正案

日程第3 意見書案について

- (1) 意見書案第14号 給付型奨学金制度の早期創設等奨学金制度の拡充を求める意見書
- (2) 意見書案第15号 無年金者対策の推進を求める意見書
- (3) 意見書案第16号 同一労働同一賃金の実現等非正規労働者の待遇改善を求める意見書
- (4) 意見書案第17号 南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書

日程第4 10月17日（月）の本会議の運営について

【別紙「10月17日（月）の本会議の議事要領」による】

日程第5 今後の議会改革等の検討課題について

- (1) 常任委員会の所管局の見直し

日程第6 その他

「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」に対する修正案の骨子

【修正の趣旨】

条例の改正に伴う新たな通院医療費の助成対象者に対する自己負担金を求めないとともに、所得制限を撤廃するため修正するもの

【修正案の内容】

- 1 新たな通院医療費の助成対象者に対し、最大500円の負担を求める改正を行わない。
- 2 小児医療費制度に係る所得制限を撤廃する。

「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」に対する修正案の提出について

上記の修正案を別紙のとおり、地方自治法第115条の3及び川崎市議会会議規則第16条の規定により提出いたします。

平成28年10月13日

川崎市議会議長 石田康博 様

提出者	川崎市議会議員	市古映美
	〃	石田和子
	〃	佐野仁昭
	〃	斉藤隆司
	〃	石川建二
	〃	井口真美
	〃	勝又光江
	〃	大庭裕子
	〃	渡辺学
	〃	宗田裕之
	〃	片柳進

「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」に対する修正案

「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」の全部を次のように修正する。

川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例

川崎市小児医療費助成条例（平成7年川崎市条例第24号）の一部を次のように改正する。

第2条第2項を削り、同条第3項中「幼児等」を「乳幼児等」に、「満9歳」を「満12歳」に改め、同項を同条第2項とし、同条中第4項を削り、第5項を第3項とし、第6項を第4項とする。

第4条を削り、第5条を第4条とし、第6条を第5条とする。

第7条第1項中「手当て」を「手当」に改め、同条第4項を削り、同条を第6条とし、第8条を第7条とする。

第9条第1項中「第5条」を「第4条」に改め、同条を第8条とし、第10条から第12条までを1条ずつ繰り上げる。

附 則

（施行期日）

1 この条例は、平成29年4月1日から施行する。

（経過措置）

2 改正後の条例の規定は、この条例の施行の日以後に受けた医療に係る医療費の助成について適用し、同日前に受けた医療に係る医療費の助成については、なお従前の例による。

提 案 理 由

年齢の引上げに係る新たな通院医療費の助成対象者に対する自己負担金を求めず、小児医療費助成制度に係る所得制限を撤廃するため修正するものである。

意見書案第14号

給付型奨学金制度の早期創設等奨学金制度の拡充を求める意見書案の提出
について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成28年10月13日

川崎市議会議長 石田康博 様

提出者 川崎市議会議員 松原成文

〃 花輪孝一

〃 織田勝久

〃 市古映美

給付型奨学金制度の早期創設等奨学金制度の拡充を求める意見書

現行の国の奨学金制度は、独立行政法人日本学生支援機構を通じて大学や専修学校等に進学する学生に奨学金を貸与し、その返済金を次世代の原資とする形で運営されている。

この奨学金制度は、大学の授業料が高止まりしていることなどが背景となって、利用者は学生全体の約4割に達し、平成28年度は132万人と増加傾向にある一方、非正規雇用などによって卒業後の収入が安定せず、奨学金の返済に苦慮する人が少なくない。

このような中、6月2日に閣議決定したニッポン一億総活躍プランにおいて、返済不要の給付型奨学金の創設を検討することを盛り込んだ。

現在、経済協力開発機構（OECD）に加盟する34箇国のうち、給付型奨学金制度がないのは我が国とアイスランドだけであり、海外では給付型奨学金が主流となっている。

よって、国におかれては、納税者である国民の理解も得ながら、学生が安心して勉学に励めるよう、奨学金制度の拡充に関し、次の事項について特段の措置を講ぜられるよう強く要望するものである。

- 1 学ぶ意欲のある若者が経済的理由で進学を断念することがないように、平成29年度を目途に給付型奨学金を創設すること。
- 2 希望する全ての学生への無利子奨学金の貸与を目指し、有利子から無利子への流れを加速するとともに、無利子奨学金の残存適格者を直ちに解消すること。
- 3 低所得世帯については、学力基準を撤廃し無利子奨学金を受けられるようにすること。
- 4 返還月額が所得に連動する新所得連動返還型奨学金制度については、制度設計を着実に進め、既卒者への適用も推進し、併せて、現在の低金利環境を踏まえ、有利子奨学金の金利を引き下げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
文部科学大臣

宛て

意見書案第15号

無年金者対策の推進を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成28年10月13日

川崎市議会議長 石田康博 様

提出者 川崎市議会議員 松原成文

〃 花輪孝一

〃 織田勝久

〃 市古映美

無年金者対策の推進を求める意見書

年金の受給資格期間の短縮は、無年金者対策の観点及び将来の無年金者の発生を抑制する観点から、平成24年2月に閣議決定された社会保障・税一体改革大綱に明記されたものである。

平成19年の調査における無年金見込者を含めた無年金者数は最大118万人で、このうち65歳以上で今後保険料を納付しても年金を受給できない人は最大42万人と推計されているが、厚生労働省は、仮に受給資格期間を25年から10年に短縮すれば、無年金者の約4割に当たる17万人が受給権を得る可能性があるとしている。

諸外国における年金の受給資格期間を見ても、アメリカは10年、ドイツは5年、また、フランス及びスウェーデンでは受給資格期間を設けていないなど、我が国の25年は他国に比べ明らかに長い。

安倍首相は、本年6月、世界経済が減速するリスクを回避するとともに、デフレから脱却し、経済の好循環を確実にするため、平成29年4月に予定していた消費税率10%への引上げを2年6箇月再延期することを表明したが、本年8月に閣議決定された未来への投資を実現する経済対策において、無年金者対策が明記されたところである。

よって、国におかれては、必要な財源の確保を含め、安心できる社会保障の実現を図るため、年金の受給資格期間を25年から10年に短縮する措置について、平成29年度のできるだけ早期の確実な実施に向けて必要な体制整備を行われるよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
財務大臣
厚生労働大臣

宛て

意見書案第16号

同一労働同一賃金の実現等非正規労働者の待遇改善を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成28年10月13日

川崎市議会議長 石田康博 様

提出者 川崎市議会議員 松原成文

〃 花輪孝一

〃 織田勝久

同一労働同一賃金の実現等非正規労働者の待遇改善を求める意見書

女性や若者などの多様で柔軟な働き方を尊重しつつ一人ひとりの活躍の可能性を大きく広げるためには、我が国の労働者の約4割を占めるパートタイム等の非正規労働者の待遇改善は待ったなしの課題であり、時間当たりの賃金を見ても正規労働者に比べて6割程度と大きな開きがある。

今後、急激に生産年齢人口が減少する我が国において、多様な労働力の確保とともに個々の労働生産性の向上は喫緊の課題であり、正規・非正規を問わず、キャリア形成に資する教育訓練プログラムの開発や実施など均等・均衡待遇の確保が一層重要となる。

非正規労働者の賃金の見直しやキャリアアップ、正規労働者への転換、さらにはワーク・ライフ・バランスを実現するための多様な雇用形態など、同一労働同一賃金の考えに基づく非正規労働者の待遇改善のための総合的な施策を迅速に実施できるかどうか、我が国の将来を左右するといっても過言ではない。

よって、国におかれては、我が国の雇用制度における独自の雇用慣行や中小企業への適切な支援にも十分に留意しつつ、非正規労働者に対する公正な待遇を確保し、その活躍の可能性を大きく広げる同一労働同一賃金の一日も早い実現を図るため、次の事項について特段の措置を講ぜられるよう強く要望するものである。

- 1 正規労働者と非正規労働者との間の不合理な待遇差を是正するためのガイドラインを早急に策定すること。
- 2 不合理な待遇差に関する司法判断の根拠規定を整備するとともに、不合理な待遇差の是正及び待遇差に関する事業者の関係する法律に基づく説明義務などについて関連法の整備を検討すること。
- 3 厳しい経営環境にある中小企業に対して、非正規労働者の昇給制度の導入など待遇改善に取り組めるよう様々な支援の在り方についても十分に検討すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

宛て

総務大臣

厚生労働大臣

働き方改革担当大臣

意見書案第17号

南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書案の提出について

上記の意見書案を別紙のとおり、川崎市議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成28年10月13日

川崎市議会議長 石田康博 様

提出者	川崎市議会議員	市古映美
	〃	石田和子
	〃	佐野仁昭
	〃	斉藤隆司
	〃	石川建二
	〃	井口真美
	〃	勝又光江
	〃	大庭裕子
	〃	渡辺学
	〃	宗田裕之
	〃	片柳進

南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書

国は、平成23年11月、南スーダンでの国連平和維持活動（PKO）に、自衛隊を派遣し、その後も隊員の入替えを行いつつ、道路の補修・整備などの任務を行っている。

南スーダンでは、平成25年12月に政府軍と反政府勢力との間で武力衝突が起これ、その後、和平協議が開始され、暫定政府の設立など部分的な合意がなされたものの、今年7月に入って戦闘が再開されると死者は数百人に上り、国際連合の施設でさえも攻撃を受けている。

こうした中、国は、いわゆる安全保障関連法の成立を受け、11月にも、これまでのPKOに加え、新たな任務を課した自衛隊を南スーダンに派遣しようとしている。

新たな任務となる駆け付け警護は、これまで行ってきた支援活動などの任務とは大きく異なり、自衛隊員だけでなく国際連合職員や他国の軍隊などが襲われた時に、武器を所持した自衛隊員が警護に駆け付けるものであり、自衛隊員による交戦のリスクが確実に高まることが予想される。

戦後70年余、我が国の自衛隊が戦闘で銃弾を撃つこともなく、また、紛争による犠牲者を一人も出していないことは、私たち日本国民にとって大きな誇りであり、駆け付け警護などは言語道断である。

よって、国におかれては、南スーダンが既に内戦状態に陥っていることに鑑み、現地に派遣されている自衛隊を即時に撤退されるよう強く要望するものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

年 月 日

議会議長名

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

宛て

総務大臣

防衛大臣

10月17日（月）の本会議の議事要領

1

日程第1	一般議案	29件	} 一括上程
日程第2	決算等	19件	
日程第3	報告	4件	
日程第4	請願	3件	

- (1) 委員長報告（日程第1、第4の各案件）
総務、文教、健康福祉、まちづくり、環境の順
（決算審査特別委員会の委員長報告は省略）
～ 委員長報告に対する質疑 ～
- (2) 「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」に対する修正案
[提案説明、自席質疑]
- (3) 討論（日程第1、第2、第4の各案件、修正案）
[日程第3の報告に対するご意見などがあれば、併せて願います。発言は、今議会の発言順]
- (4) 採決
 - ① 日程第1の議案29件中、次の議案10件を除いた19件を起立により一括採決
議案第113号 川崎市とどろきアリーナ条例の一部を改正する条例の制定について
議案第114号 川崎市スポーツセンター条例の一部を改正する条例の制定について
議案第115号 川崎市武道館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第118号 川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第120号 川崎市余熱利用市民施設条例の一部を改正する条例の制定について
議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
議案第125号 川崎市市民館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第126号 川崎市教育文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第127号 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設条例の一部を改正する条例の制定について
議案第132号 川崎市市民ミュージアムの指定管理者の指定について
 - ② 除いた議案10件中、議案第113号、第114号、第115号、第118号、第120号、第125号、第126号、第127号及び第132号の9件を起立により一括採決
 - ③ 議案第122号に対する市古映美議員ほか10人の議員から提出された修正案を起立により採決
 - ④ 除いた議案第122号を起立により採決
 - ⑤ 議案第122号に対する附帯決議案を起立により採決
 - ⑥ 日程第2の決算等議案19件中、次の議案10件を除いた9件を起立により一括採決
議案第144号 平成27年度川崎市一般会計歳入歳出決算認定について
議案第145号 平成27年度川崎市競輪事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第147号 平成27年度川崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第149号 平成27年度川崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第151号 平成27年度川崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第152号 平成27年度川崎市港湾整備事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第156号 平成27年度川崎市公共用地先行取得等事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第159号 平成27年度川崎市下水道事業会計の利益処分及び決算認定について
議案第160号 平成27年度川崎市水道事業会計の利益処分及び決算認定について
議案第161号 平成27年度川崎市工業用水道事業会計の利益処分及び決算認定について

- ⑦ 除いた議案10件中、議案第144号、第145号、第147号、第149号、第151号、第152号及び第156号の7件を起立により一括採決
- ⑧ 除いた議案第159号、第160号及び第161号の3件を起立により一括採決
- ⑨ 日程第4の請願3件中、請願第21号を起立により採決
請願第21号 麻生区内万福寺4丁目交差点に横断歩道橋の設置を求めることに関する請願
- ⑩ 請願第22号を起立により採決
請願第22号 所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願
- ⑪ 請願第24号を起立により採決
請願第24号 小児医療費助成制度に「一部負担金」を導入しないことを求める請願

2

日程第5

議案第129号 川崎市土地利用審査会委員の選任について } 一括上程
議案第133号 川崎市消費者行政推進委員会委員の選任について }

[除斥の対象となる自民党 原議員は、日程第5に入る前に自主的に退席する。]

- (1) 委員長報告 (日程第5の議案2件)
総務委員長
～ 委員長報告に対する質疑 ～
- (2) 討 論
- (3) 採 決
議案第129号及び第133号を起立により一括採決

3

日程第6

議案第164号 川崎市固定資産評価員の選任について
[上程、提案説明、自席質疑(ご意見等も含む。)の後、直ちに起立により採決]

4

日程第7

意見書案第14号 給付型奨学金制度の早期創設等奨学金制度の拡充を求める意見書
意見書案第15号 無年金者対策の推進を求める意見書
[一括上程、書記朗読等を省略し、直ちに起立により一括採決]

意見書案第16号 同一労働同一賃金の実現等非正規労働者の待遇改善を求める意見書
[上程、提案説明、自席質疑(討論)の後、直ちに起立により採決]

意見書案第17号 南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書
[上程、提案説明、自席質疑(討論)の後、直ちに起立により採決]

5

日程第8 請願・陳情

〔「請願陳情文書表(その2)」により各常任委員会へ付託の上、議会閉会中の継続審査を議決〕

6

日程第9 閉会中の継続審査及び調査について

〔「閉会中の継続審査及び調査の申し出一覧表」のとおり決することを議決〕

平成28年第3回川崎市議会定例会
議事日程第6号

平成28年10月17日(月)
午前10時 開 議

第 1

- 議案第112号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
議案第113号 川崎市とどろきアリーナ条例の一部を改正する条例の制定について
議案第114号 川崎市スポーツセンター条例の一部を改正する条例の制定について
議案第115号 川崎市武道館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第116号 川崎市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例の制定について
議案第117号 川崎市生活文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第118号 川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第119号 川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第120号 川崎市余熱利用市民施設条例の一部を改正する条例の制定について
議案第121号 川崎市児童相談所条例の一部を改正する条例の制定について
議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
議案第123号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第124号 川崎港の臨港地区内の区分における構築物の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議案第125号 川崎市市民館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第126号 川崎市教育文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
議案第127号 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設条例の一部を改正する条例の制定について
議案第128号 川崎市情報公開・個人情報保護審査会委員の選任について
議案第130号 スポーツ・文化複合施設整備等事業の契約の変更について
議案第131号 川崎市多摩スポーツセンター建設等事業の契約の変更について
議案第132号 川崎市市民ミュージアムの指定管理者の指定について
議案第134号 新川崎・創造のもり産学交流・研究開発施設(公共施設部分)の取得について
議案第135号 かわさき新産業創造センターの指定管理者の指定期間の変更について
議案第136号 市道路線の認定及び廃止について
議案第138号 平成28年度川崎市一般会計補正予算
議案第139号 平成28年度川崎市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正予算
議案第140号 平成28年度川崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算
議案第141号 平成28年度川崎市公害健康被害補償事業特別会計補正予算
議案第142号 平成28年度川崎市介護保険事業特別会計補正予算
議案第143号 平成28年度川崎市港湾整備事業特別会計補正予算

第 2

- 議案第144号 平成27年度川崎市一般会計歳入歳出決算認定について
議案第145号 平成27年度川崎市競輪事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第146号 平成27年度川崎市卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第147号 平成27年度川崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第148号 平成27年度川崎市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第149号 平成27年度川崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第150号 平成27年度川崎市公害健康被害補償事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第151号 平成27年度川崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第152号 平成27年度川崎市港湾整備事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第153号 平成27年度川崎市勤労者福祉共済事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第154号 平成27年度川崎市墓地整備事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第155号 平成27年度川崎市生田緑地ゴルフ場事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第156号 平成27年度川崎市公共用地先行取得等事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第157号 平成27年度川崎市公債管理特別会計歳入歳出決算認定について
議案第158号 平成27年度川崎市病院事業会計決算認定について
議案第159号 平成27年度川崎市下水道事業会計の利益処分及び決算認定について
議案第160号 平成27年度川崎市水道事業会計の利益処分及び決算認定について
議案第161号 平成27年度川崎市工業用水道事業会計の利益処分及び決算認定について
議案第162号 平成27年度川崎市自動車運送事業会計決算認定について

第 3

- 報告第 17号 健全化判断比率の報告について
- 報告第 18号 資金不足比率の報告について
- 報告第 19号 かわさき市民放送株式会社ほか22法人の経営状況について
- 報告第 20号 地方自治法第180条の規定による市長の専決処分の報告について

第 4

- 請願第 21号 麻生区内万福寺4丁目交差点に横断歩道橋の設置を求めることに関する請願
- 請願第 22号 所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願
- 請願第 24号 小児医療費助成制度に「一部負担金」を導入しないことを求める請願

第 5

- 議案第129号 川崎市土地利用審査会委員の選任について
- 議案第133号 川崎市消費者行政推進委員会委員の選任について

第 6

- 議案第164号 川崎市固定資産評価員の選任について

第 7

- 意見書案第14号 給付型奨学金制度の早期創設等奨学金制度の拡充を求める意見書
- 意見書案第15号 無年金者対策の推進を求める意見書
- 意見書案第16号 同一労働同一賃金の実現等非正規労働者の待遇改善を求める意見書
- 意見書案第17号 南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書

第 8

請願・陳情

第 9

閉会中の継続審査及び調査について

平成28年10月12日

川崎市議会議長

石田康博様

総務委員長

浜田昌利

総務委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第117号 川崎市生活文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)

議案第128号 川崎市情報公開・個人情報保護審査会委員の選任について
(同意)

議案第129号 川崎市土地利用審査会委員の選任について
(同意)

議案第133号 川崎市消費者行政推進委員会委員の選任について
(同意)

議案第134号 新川崎・創造のもり産学交流・研究開発施設（公共施設部分）の
取得について (原案可決)

議案第135号 かわさき新産業創造センターの指定管理者の指定期間の変更につ
いて (原案可決)

議案第138号 平成28年度川崎市一般会計補正予算
(原案可決)

平成28年10月12日

川崎市議会議長

石田康博様

文教委員長

松原成文

文教委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第113号 川崎市とどろきアリーナ条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第114号 川崎市スポーツセンター条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第115号 川崎市武道館条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第116号 川崎市個人市民税の控除対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人を定める条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第121号 川崎市児童相談所条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決、附帯決議を付す）

* 附帯決議案は別紙のとおり

議案第123号 川崎市児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について
（原案可決）

- 議案第 1 2 5 号 川崎市市民館条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)
- 議案第 1 2 6 号 川崎市教育文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
(原案可決)
- 議案第 1 2 7 号 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設条例の一部を改正する条例の
制定について (原案可決)
- 議案第 1 3 0 号 スポーツ・文化複合施設整備等事業の契約の変更について
(原案可決)
- 議案第 1 3 1 号 川崎市多摩スポーツセンター建設等事業の契約の変更について
(原案可決)
- 議案第 1 3 2 号 川崎市市民ミュージアムの指定管理者の指定について
(原案可決)
- 議案第 1 3 9 号 平成 2 8 年度川崎市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計補正
予算 (原案可決)

「議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について」に対する附帯決議案

- 1 今後も本市財政状況を十分に精査し、「受益と負担の公平性」の適正化の観点から、一部負担金のあり方や所得制限の見直しなど制度の更なる拡充に向け、引き続き検討すること。

なお、検討に当たっては、対象保護者を始め、関係者の意見を十分に聴取すること。

- 2 子育て家庭に対し、経済的負担の軽減を図る制度の趣旨を丁寧に説明するとともに、子どもたちが安心して必要な医療を継続的に受診できる環境づくりを推進すること。

平成28年10月11日

川崎市議会議長

石田康博様

健康福祉委員長

田村伸一郎

健康福祉委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第140号 平成28年度川崎市後期高齢者医療事業特別会計補正予算
(原案可決)

議案第141号 平成28年度川崎市公害健康被害補償事業特別会計補正予算
(原案可決)

議案第142号 平成28年度川崎市介護保険事業特別会計補正予算
(原案可決)

平成28年10月11日

川崎市議会議長

石田康博様

まちづくり委員長

木庭理香子

まちづくり委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第112号 川崎市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

（原案可決）

議案第136号 市道路線の認定及び廃止について

（原案可決）

平成28年10月12日

川崎市議会議長

石田康博様

環境委員長

斉藤隆司

環境委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

議案第118号 川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第119号 川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第120号 川崎市余熱利用市民施設条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第124号 川崎港の臨港地区内の分区における構築物の規制に関する条例の一部を改正する条例の制定について (原案可決)

議案第143号 平成28年度川崎市港湾整備事業特別会計補正予算 (原案可決)

平成28年10月7日

川崎市議会議長

石田康博様

決算審査特別委員長

川島雅裕

決算審査特別委員会審査報告書（議案）

本委員会に付託された下記の議案を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条の規定により報告します。

記

- 議案第144号 平成27年度川崎市一般会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第145号 平成27年度川崎市競輪事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第146号 平成27年度川崎市卸売市場事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第147号 平成27年度川崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第148号 平成27年度川崎市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第149号 平成27年度川崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第150号 平成27年度川崎市公害健康被害補償事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第151号 平成27年度川崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第152号 平成27年度川崎市港湾整備事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第153号 平成27年度川崎市勤労者福祉共済事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第154号 平成27年度川崎市墓地整備事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)
- 議案第155号 平成27年度川崎市生田緑地ゴルフ場事業特別会計歳入歳出決算認定について (認 定)

- 議案第156号 平成27年度川崎市公共用地先行取得等事業特別会計歳入歳出
決算認定について (認 定)
- 議案第157号 平成27年度川崎市公債管理特別会計歳入歳出決算認定につ
いて (認 定)
- 議案第158号 平成27年度川崎市病院事業会計決算認定について
(認 定)
- 議案第159号 平成27年度川崎市下水道事業会計の利益処分及び決算認定に
ついて (原案可決及び認定)
- 議案第160号 平成27年度川崎市水道事業会計の利益処分及び決算認定につ
いて (原案可決及び認定)
- 議案第161号 平成27年度川崎市工業用水道事業会計の利益処分及び決算認
定について (原案可決及び認定)
- 議案第162号 平成27年度川崎市自動車運送事業会計決算認定について
(認 定)

平成28年10月12日

川崎市議会議長

石田康博様

総務委員長

浜田昌利

総務委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第22号 所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願
（不採択）

平成28年10月12日

川崎市議会議長

石田康博様

文教委員長

松原成文

文教委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第24号 小児医療費助成制度に「一部負担金」を導入しないことを求める請願
（不採択）

平成28年10月11日

川崎市議会議長

石田康博様

まちづくり委員長

木庭理香子

まちづくり委員会審査報告書（請願）

本委員会に付託された下記の請願を審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第77条及び第94条の規定により報告します。

記

請願第21号 麻生区内万福寺4丁目交差点に横断歩道橋の設置を求めることに関する請願（採 択）

代表討論通告書

平成28年10月13日

川崎市議会議長 様

会 派 名 民主みらい

討論者氏名 露 木 明 美

時 間 10 分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

議 案 (請願を含む)	
反 対 討 論	
賛 成 討 論	議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の 制定について
報 告	



代表討論通告書

平成28年10月13日

川崎市議会議長様

会派名 日本共産党
 討論者氏名 宗田裕之
 時間 約30分

次のとおり代表討論を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

	議案 (請願を含む)
反 対 討 論	議案第113号 川崎市とどろきアリーナ条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第114号 川崎市スポーツセンター条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第115号 川崎市武道館条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第118号 川崎市廃棄物の処理及び再生利用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第120号 川崎市余熱利用市民施設条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第122号 川崎市小児医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第125号 川崎市市民館条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第126号 川崎市教育文化会館条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第127号 川崎市有馬・野川生涯学習支援施設条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第132号 川崎市市民ミュージアムの指定管理者の指定について
	議案第144号 平成27年度川崎市一般会計歳入歳出決算認定について
	議案第145号 平成27年度川崎市競輪事業特別会計歳入歳出決算認定について
	議案第147号 平成27年度川崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
	議案第149号 平成27年度川崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について
	議案第151号 平成27年度川崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について
	議案第152号 平成27年度川崎市港湾整備事業特別会計歳入歳出決算認定について
	議案第156号 平成27年度川崎市公共用地先行取得等事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第159号 平成27年度川崎市下水道事業会計の利益処分及び決算認定について	
議案第160号 平成27年度川崎市水道事業会計の利益処分及び決算認定について	
議案第161号 平成27年度川崎市工業用水道事業会計の利益処分及び決算認定について	
賛 成 討 論	議案第134号 新川崎・創造のもり産学交流・研究開発施設(公共施設部分)の取得について
	議案第135号 かわさき新産業創造センターの指定管理者の指定期間の変更について
	請願第22号 所得税法第56条廃止の意見書を国に提出することを求める請願
	請願第24号 小児医療費助成制度に「一部負担金」を導入しないことを求める請願
報 告	
報告第17号 健全化判断比率の報告について	
報告第18号 資金不足比率の報告について	
報告第19号 かわさき市民放送株式会社ほか22法人の経営状況について	

発言通告書

平成28年10月13日

川崎市議会議長 様

会 派 名 自由民主党

発言者氏名 松 原 成 文

予 定 時 間 3分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第16号の提案説明
(同一労働同一賃金の実現等非正規労働者の待遇改善を求める意見書)



発言通告書

平成28年10月13日

川崎市議会議長 様

会 派 名 日本共産党

発言者氏名 石川 建二

予定時間 3分

次のとおり発言を行いますので、会議規則第49条の規定により通告します。

発 言 項 目
意見書案第17号の提案説明
(南スーダンに派遣されている自衛隊の即時撤退を求める意見書)



閉会中の継続審査及び調査申し出一覧表

平成28年10月17日

<p>《 総務委員会 》 陳情第1号、28号 総務企画局、財政局、経済労働局、臨海部国際戦略本部及びその他の行政について</p>
<p>《 文教委員会 》 請願第19号、20号 陳情第5号、38号、53号 市民文化局、こども未来局及び教育委員会の行政について</p>
<p>《 健康福祉委員会 》 請願第4号、13号 陳情第31号、32号、35号、49号 健康福祉局、病院局及び消防局の行政について</p>
<p>《 まちづくり委員会 》 請願第2号、3号、9号、11号、15号、16号、17号 陳情第2号、18号、19号、20号、29号、40号、50号、52号 まちづくり局及び建設緑政局の行政について</p>
<p>《 環境委員会 》 請願第7号 陳情第3号、4号 環境局、港湾局、上下水道局及び交通局の行政について</p>
<p>《 議会運営委員会 》 議会の運営に関する事項 議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項</p>